

横浜市大正地区センター 指定管理者事業計画書			
申込年月日 令和3年7月7日			
団体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会		
代表者名	理事長 大山 勲夫	設立年月日	平成7年3月20日 (平成24年4月1日公益法人に移行)
団体所在地	〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町127		
電話番号	045-865-3946	FAX番号	045-865-3949
沿革 設立の経緯	<p>平成7年3月 戸塚区内の地区センター、こどもログハウス及び学校施設活用型コミュニティハウスの管理運営主体である各施設の運営委員会を一元化した任意団体「戸塚区区民利用施設協会」設立</p> <p>平成22年6月 新たな公益法人改革のもと、「戸塚区区民利用施設協会」の事業を継承する団体として「一般社団法人とつか区民活動支援協会」設立</p> <p>平成24年4月 公益目的事業の実施を主たる目的とし、公益の増進に寄与するため「公益社団法人とつか区民活動支援協会」設立</p> <p><input type="checkbox"/> 現在、地区センター4館、公会堂1館、こどもログハウス1館の指定管理に加えて、学校施設活用型コミュニティハウス7館の管理運営を受託するとともに、広く区民を対象とした公益事業を展開。</p>		
業務内容	<p>(1) <u>市民利用施設の管理運営</u> 地区センター、公会堂、こどもログハウス及び学校施設活用型コミュニティハウスを地域の方々に安心・安全・快適かつ気軽にご利用いただけるように管理運営しています。また、地区センター等は、災害時には帰宅困難者一時滞在施設、災害対策本部支援施設等としての役割を担います。</p> <p>(2) <u>地域交流を促進する事業等の実施</u> 地域の方々の相互交流を深め、活力とふれあいのある地域社会を実現するために、地域との連携を図りながら様々な事業を企画、実施しています。</p> <p>(3) <u>生涯学習及び地域活動の支援</u> 生涯にわたり豊かな人生を送るために、学習の機会や場、情報を提供しています。併せて、地域の方々の自主的な活動が活性化するように支援しています。</p>		
担当者 連絡先	氏名	所 属 (公社)とつか区民活動支援協会事務局	
	電話	045-865-3946 FAX 045-865-3949	
	E-mail	[Redacted]	

応募団体に関すること

- 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
- 応募団体の業務における横浜市大正地区センター指定管理業務の位置づけ
- 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

○ 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

業務概要 主要業務	平成7年以来 27 年間にわたり、区民の相互交流を深め、ふれあいのある地域社会の実現を目的に戸塚区内にある市民利用施設の管理運営や地域の交流事業等を実施しています。
経営方針	①地域の交流の場として、安心・安全・快適で気軽に利用可能な施設の管理運営
	②地域のニーズに応え、時代に即した事業の展開
	③公益社団法人として公益性・健全性・透明性・効率性の追求
	④以上による、地域の一員としての地域社会への貢献
特 色	地域住民を主体とした施設の管理運営のために地域住民を中心に設立された団体です。すべての役員及び従事者の約9割が地元戸塚区在住。地域ニーズに即した事業の展開が可能です。 <small>(横浜市指定管理制度運用ガイドライン上の市内中小企業)</small>
	各地区センターで開催する事業の他、管理施設全体で取り組む事業、地域の学校との共催、学校へのアウトリーチ、地域作業所と連携したマーケットなどを実施しています。

○ 応募団体の業務における横浜市大正地区センター指定管理業務の位置づけ

- ① 地区センターの管理運営は当協会の発足以来の根幹事業であり、大正地区センターの管理運営を通じて、地域交流の推進、ふれあいと活力ある地域社会の実現を目指します。
- ② 大正地区の人口は約 40,000 人と減少傾向にあり、また、戸塚区の平均に対して少子高齢化がより進行している地域です。そのために、子育て支援・高齢者や困難を抱える青少年への支援・居場所づくり・健全育成・地域活動への支援など今日的な課題に対応していきたいと感じています。そして何よりも、地域の方々にとって、より安全で更に使いやすく快適な地区センターにしていきたいと考えています。
- ③ 各施設で様々な生涯学習関連の講座を開催するとともに、講座終了後の自主的なサークルの立上げの支援を行います。また、サークルや各種講座指導者の最新情報の提供や展示スペースや備品の貸出し、印刷サービスなど区民活動の支援を行います。
- ④ そのためには当協会のもつノウハウ・実績を活かせるものと考えています。  
実施にあたっては、地域の様々な活動団体等との連携・共創を基本とします。

○ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理運営している施設種別	施設数
地区センター	4
公会堂	1
こどもログハウス	1
学校施設活用型コミュニティハウス	7

(すべて戸塚区内の施設)



1 基本条件の理解度

- (1) 設置目的、区政運営上の位置付け
- (2) 地域特性、地域ニーズ

(1) 設置目的、区政運営上の位置付け

設置目的	地域の住民が、生活環境向上のための自主的活動を通じて、相互の交流を深めること
戸塚区 運営方針	基本目標：「こころ豊かに つながる笑顔 元気なとつか」
	考え方：「人と人がつながるまちづくり」「安全・安心を実感できるまちづくり」「誰もが自分らしく健やかに暮らせるまちづくり」「活気に満ちた魅力あふれるまちづくり」

以上のことから

次の基本的な方針で大正地区センターを管理運営し、基本目標の実現に寄与してまいります。

- ① 子育て支援、青少年の健全育成、高齢者の安全で心地よい居場所づくり、健康づくりを進めます。
- ② 生涯学習支援はもとより、今日的なニーズや課題にも積極的に対応していきます。
- ③ 地域社会の活性化に積極的に取り組んでいきます。

(2) 地域特性、地域ニーズ

□ 地域特性

①	大正地区は、第二次世界大戦後間もない頃から、若者に明日への生活の希望を持たせようと青年団による体育祭を開催した地域です。そのような中で大正地区センターは、地域の強い要望でできた館であり、地域への協力や貢献を抜きに運営はできません。
②	利用者エリアの人口は概ね4万1千人で、減少傾向が続いており、戸塚区全人口の約14%を占めています。同エリア内の65歳以上の高齢者の割合は約28%（戸塚区：21%）、幼児から中学生までの合計の割合は約13%（戸塚区：15%）と戸塚区全体に比較して、少子、高齢化がより進んでいる地域です。
③	近隣には、中学校2校、小学校1校、その他複数の幼稚園、保育園があり、多世代が居住している地域です。

□ 地域ニーズ

①	大正地区では、高齢者が安心して暮らせるまちづくりや世代間交流、更に地域の健康維持増進に積極的に取り組むことが必要となっています。
②	子ども達が安心して過ごすことができる居場所づくりを進めることが必要です。

以上のことから

**大正地区に「住み続けたいと思えるような街づくりの支援」を目指しています**

- ① 乳幼児から高齢者まで誰もが安心して、快適かつ気軽に交流できる場を提供します。
- ② 生涯学習支援に加え、ニーズや時代に即した事業、地域の活動・交流の支援等を展開します。  
子育てから高齢者の孤立防止など今日的な課題への切れ目のない支援や地域活動等への支援。
- ③ 地域の住民や団体・機関等と顔の見える関係を構築し、連携・共創により事業を推進します。
- ④ なお、PDCA サイクルにより業務の見直し、改善に努めます。



2 公平性

(1) 公の施設としての管理

(1) 公の施設としての管理

公の施設は不特定多数の住民の利用に供し、住民の福祉を直接的に増進することを目的に地方公共団体が設置した公共施設です。

そのため、次の事項に十分に配慮して管理運営を行います。

(ア) 平等・公平・公正

特定の団体や個人に有利あるいは不利とならないように、利用許可やサービスの提供等は、透明性のあるルールに基づき、平等・公平・公正に取り扱います。

(イ) 安全・安心・快適

誰もが気軽に利用や交流ができるよう、常に安全・安心・快適な施設環境を維持します。

(ウ) 公益性・健全性・透明性

地方公共団体の施設として事業及び運営の公益性・健全性・透明性を確保します。

(エ) 個人情報・人権

個人情報の保護や人権の尊重に万全を期します。

(オ) ニーズの把握及び利用者満足度の向上

地域や利用者のニーズ、社会的要請等を的確に把握し運営に反映します。また、事業内容やサービスの充実に努め、利用者満足度を向上させます。

(カ) 災害時対応

災害時は、区と連携のもと、帰宅困難者の一時滞在施設や災害対策本部支援施設等としての役割を担います。また、従事者の一斉帰宅の抑制に協力します。

(キ) 横浜市の施策への協力

情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注などの重要施策や中期4か年計画の実現に向けて可能な限り協力します。また、第4期戸塚区地域福祉保健計画（とつかハートプラン）を踏まえた取り組みを協働によりすすめます。



## 3 安定性・安全性

- (1) 管理運営に必要な組織、人員体制  
 (2) 個人情報保護等の体制・職員研修計画

## (1) 管理運営に必要な組織、人員体制

職種	雇用形態	主な業務内容	採用の条件
館長 1名	常勤・週平均3 5時間勤務	統括、運営委員会・利用者会議、労務管理・研修、関係機関との連絡調整等	設置目的の実現に責任をもって取り組む意欲と能力とリーダーシップを有する
副館長 2名	1日1時間休憩 月給制	館長の補佐、経理・庶務・施設管理、事業の企画・実施、利用者サービス等	事務処理能力と指導力等があり、地域の交流や課題解決等に意欲的に取組める
スタッフ 12名	週3~4日勤務 1日3~5時間	受付事務(パソコン入力)、案内、用具貸出し、集計事務、館内外美化他、	おもてなしの心を持って対応でき、協調性と責任感があり明るく前向きである
作業2名	勤務 時給制	館内外の日常清掃業務	

充実配置：常時2名以上の仕様になっていますが、安全、緊急時対応、安定的なサービス提供等を考慮し常時最低3名体制とします。引き続き日曜・祝日の開館は9時~18時(条例より1時間延長)とします。

平日勤務例 8:30 8:45 9:00 11:00 11:30 13:00 13:15 16:30 17:00 21:00 21:15  
 : 開館時間  : 勤務時間

職種	勤務時間	人数
館長・副館長 (ローテーション)	早番	1名
	遅番	1名
午前スタッフ		2名
午後スタッフ		2名
夜間スタッフ		2名
作業スタッフ		1名

## (2) 個人情報保護等の体制・職員研修計画

個人情報保護管理者(協会事務局長)：個人情報の取得・個人データの保護管理の統括  
 個人情報保護責任者(館長)：個人情報の適切な管理・安全確保・従業員の指揮監督・研修

## □ 個人情報保護体制

①	「個人情報の保護に関する法律」及び市の「個人情報取扱特記事項」の規定を遵守し、採用時に個人情報の取扱や法令等の研修を実施し、研修報告書及び誓約書を市長に提出します。
②	協会として「プライバシーポリシー」を定めるとともに、「特定個人情報等取扱規程」、「個人情報取扱規程」、「保有個人データの開示等の請求に関する規程」に基づき、個人情報等の適正な取扱について研修等により徹底します。
③	個人情報に関することは「個人情報データベース等の削除・廃棄記録簿」、「個人データ持ち運び記録簿」、「個人情報管理台帳」、「個人データ提供記録簿」、「個人データ受領記録簿」への記載を徹底し管理に万全を期します。
④	万が一、漏えい等の事案が発生した場合には「個人情報漏えい等事案対応マニュアル」、「特定個人情報漏えい事案等対応マニュアル」に従い適切に対応します。

## □ 職員研修計画

① 個人情報保護研修	4月	個人情報保護責任者(館長)が研修：全員対象
② 防災訓練：全員対象	年2回	避難誘導や消火訓練等を実施 帰宅困難者の一時滞在施設を想定し協力内容や備蓄品等を確認
③ 防火・防災管理者講習	4・5月	防火・防災管理者の資格取得のための講習：館長(未受講者)対象
④ 普通救命講習	6月	心肺蘇生法・AED等救命救急措置を学ぶための講習：未受講者全員
⑤ 人権啓発研修：全員対象	11・2月	行政主催の人権啓発研修の参加、各館で館長が年1回独自に開催



3 安定性・安全性

- (3) 区防災計画、地域と連携した防災への取組
- (4) 緊急時、危機管理の対応

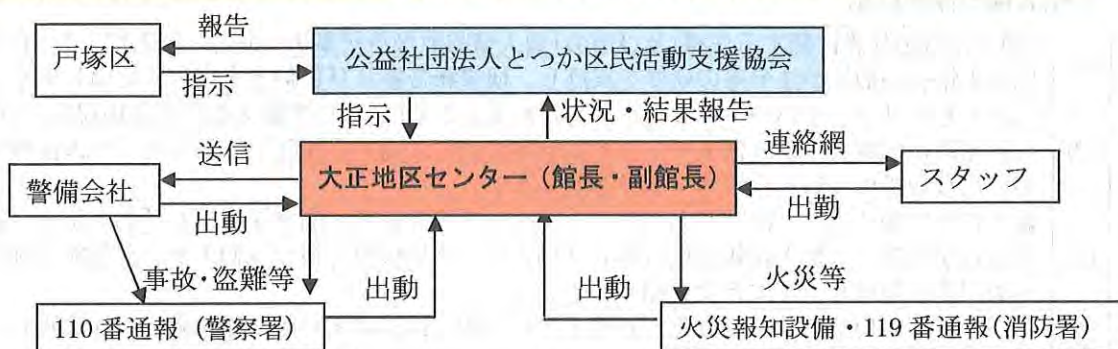
(3) 区防災計画、地域と連携した防災への取組

利用者の安全確保のため、「危機管理マニュアル」、「災害対応マニュアル」及び「災害時の行動手順」等に基づき緊急事態発生時に慌てず冷静に対応できるよう、訓練と研修を計画的に実施します。また、マニュアルは随時見直すとともに見やすい場所に常備します。

①	消防計画、防災計画、危機管理マニュアル、災害対応マニュアル、緊急連絡網、災害時の行動手順を整備します。(現行計画等を再編する場合があります。)
②	防災訓練を年2回(春・秋)以上実施します。消防署や地域と連携して消火器訓練・避難訓練等を行います。また、普通救命講習を受講します。
③	スタッフミーティング時に災害時の心得と具体的な対応について研修を実施し徹底します。
④	応急備蓄物資や防災備品の確認及び適切な保管、避難経路・避難場所の掲示等を行います。
⑤	帰宅困難者の一時滞在施設の開設準備・受入れ対応を区と連携して実施します。 当協会は災害時の一斉帰宅の抑制に賛同しているために当該物資も併せて備蓄します。
⑥	専門業者の消防設備点検に加え、職員の日常点検を実施し設備の状況を把握します。
⑦	自動販売機は緊急時対応型自販機を設置します。

(4) 緊急時、危機管理の対応

緊急時に迅速・的確な対応が可能なように、職員・スタッフ、関係機関、業者等と緊急連絡網を構築します。また、市内震度5強以上の場合、職員は地区センターに参集し、利用者の安全確認や施設の状況を把握し、必要に応じ帰宅困難者の一時滞在施設の開設を区と連携して行います。



□ 緊急時の対応

①	危機管理マニュアル・災害対応マニュアル・行動基準に基づき行動します。
②	避難誘導、安全確保、応急手当、施設の被害状況の把握・応急処置等に万全を期します。
③	緊急連絡網により、迅速で確実な周辺情報の収集及び職員・スタッフの参集に努めます。
④	気象警報や災害関連情報を把握し、利用者・滞在者への的確な情報提供に努めます。
⑤	区と連携して帰宅困難者一時滞在施設を開設、また、職員・スタッフの一斉帰宅を抑制します。



3 安定性・安全性

(5) 維持管理計画、修繕計画

ア 建物・設備等の保守点検

- ① 保守点検等業務は、専門業者に即対応可能で委託し、日常の巡視点検等は職員が行います。
- ② 故障等に際し職員が初期対応できるようにマニュアルの整備・研修等を行います。

電気・機械	設備巡視点検管理	設備巡視点検	年12回/毎月
	空調機保守点検	中央監視装置点検	年1回
	冷暖房機器保守点検	FCU・PAC・空調機保守点検	年2回/半年毎
	電気設備点検(高圧受電以上)	巡視点検	年12回/毎月
	電気工作物保安管理	定期点検	年1回・3年に1回
衛生	水質検査	レジオネラ属菌検査	年2回
	害虫駆除	定期防除	年2回/半年毎
建物等	消防用設備点検	定期点検	年2回/半年毎
	防火設備点検	定期点検	年1回
	昇降機点検	定期点検	年12回/毎月
	自動ドア点検	定期点検	年4回/3か月毎
	機械警備点検	機械警備	常時

イ 修繕

- ① 施設全体の修繕計画を策定し、優先順位に従い効率的に修繕を行います。
- ② 規定額(60万円未満)の修繕は当方の費用負担と責任において迅速かつ適切に対応します。
- ③ 利用者の安全性・利便性を確保するために、区と適切に協議をして修繕を進めます。

ウ 清掃・外構植栽

- ① 日常清掃は作業スタッフを中心に職員・スタッフが毎日きめ細かく実施します。
- ② 定期清掃・外構植栽の剪定等は専門業者が行います。軽易な剪定等は職員等が行います。
- ③ プレイルーム及び附属の遊具については、毎日、消毒を行います。

定期清掃	床清掃	洗浄・ワックス	定期以外にも必要に応じ実施	年6回/隔月
	ガラス清掃	全面	定期以外にも必要に応じ実施	年2回/半年毎
	カーペット清掃	洗浄	定期以外にも必要に応じ実施	年4回/半年毎
	雑排水管清掃	高圧洗浄	定期以外にも必要に応じ実施	年1回
	照明器具・換気扇・吹出口・エアコンフィルター	清掃	定期以外にも必要に応じ実施	年1回
外構植栽	剪定・草刈り			随時

エ 効率化の工夫

- ① 日々の点検で早期発見に努め、早期に対応することで大規模修繕を未然に防ぎます。
- ② 軽易な修繕・剪定は職員・スタッフが、また、自主事業の「剪定教室」の実践教材とします。
- ③ 当協会管理の他の施設と一括契約により設備保全や清掃業務委託費の縮減を図ります。
- ④ LED化を進めることで、電気負荷の軽減、電球の長寿命化につなげます。



#### 4 運営の実施効果

- (1) 設置理念を実現する運営内容
- (2) 他の区民利用施設との連携

##### (1) 設置理念を実現する運営内容

設置理念	地域住民の自主的な活動による相互交流をきっかけに地域コミュニティの醸成や地域連帯意識の形成を図ることが地区センターの設置理念と理解しています。
役割	設置理念を実現するため地域住民が気軽に集うことができる場を提供し、地域住民の自主的活動及び地域の課題解決のための支援を行うことが重要な役割と認識しています。

以上のことから

##### [運営内容の基本的な考え方]

- ① 乳幼児から高齢者まで、幅広い層の皆さんが誰でも安心して、気軽に利用できる施設
- ② 地域や時代のニーズ、社会的要請などに即した多彩な事業の展開
- ③ 地域住民が自主的に活動を行うための支援やきっかけづくりの実施
- ④ 地域や地域住民が抱える課題解決のための支援
- ⑤ 地域住民や地域の様々なリソースと連携した事業の実施及びネットワークづくり

##### (2) 他の区民利用施設等との連携

- ① 当団体が管理している各地区センター等との連携  
全施設に導入しているインターネット部屋予約システムを利用した、空き情報の共有・予約受付による利用団体の利便性向上と利用促進を図ります。
- ② 「とつか区民活動センター」との連携  
「戸塚区地域施設間連携促進事業研修会」への参加。地区センターだよりの配架依頼の他、講師の紹介依頼を行います。
- ③ 戸塚区子育て支援拠点「とつとの芽」との連携  
「はじめて赤ちゃんを迎える体験会」等の共催事業を開催します。
- ④ 地域ケアプラザとの連携  
幅広い世代の交流の場である「たいしょう食堂」や、コロナ禍などでお困りの方への支援事業「食品配布会」を開催します。
- ⑤ 周辺の教育機関等との連携  
「大正中学校区・学校・家庭・地域・協働事業委員会」へ参加し、地域の一員として、引き続き児童・生徒の健全育成に取り組みます。
- ⑥ 戸塚図書館・大正小学校市民図書との連携  
連携事業「はじめて出会う絵本コーナー」の設置と「0歳からの絵本に親しむ講座」開催や「読書活動推進月間イベント」への参加、大正小学校市民図書との連携などで読書活動推進を図ります。
- ⑦ 「大正地区子育て連絡会」参加団体との連携  
連絡会参加の他、「公園あそび隊」等の共催イベントへの運営参加、「大正地区子育て支援マップ」の制作協力 等、地域の課題解決に共に取り組みます。



4 運営の実施効果

- (3) 利用促進策
- (4) 利用料金の設定

(3) 利用促進策 (新たな取組みや拡充する具体策)

ア	コロナ禍でも安心して集える場の提供 ① 感染予防対策の徹底 (3密防止、消毒、飛沫防止 等) ② 施設の消毒・安全な環境整備 (施設の消毒、窓開けによる換気 等)
イ	人が集まる環境の整備 ① 高齢者のための活動の場の提供 ② 放課後の居心地のよい場所の提供 (勉強のためのパーソナルスペースの設置、体育室の有効活用) ③ 子育て世代が気軽に集える居場所の提供 (緑豊かな中庭の有効活用) ④ 幅広い世代の交流の場としての地域食堂の充実 ⑤ 図書コーナーの充実 (読書活動推進)
ウ	社会的要請や時宜にかなった事業の展開 ① 子育て支援 (特に男性向け) や困難を抱えた青少年への支援などを地域と連携して実施 ② 特別支援学級児童との交流や支援のための事業 (大正プロジェクト)
エ	サークルの支援 (活性化して継続的に利用されるため) ① ホームページでのサークル紹介、サークル活動体験会、発表や展示の場の積極的な展開 ② 自主事業から自主的活動となるまでの段階的支援 (減免・優先予約の柔軟な運用)
オ	地域や地域住民が抱える課題解決のための支援 ① ホームページの内容充実やブログの適宜更新・メルマガ配信による有益な地域情報の提供 ② コロナ禍でお困りの方への支援事業 (地域食堂の代替としての食品配布会)
カ	近隣施設との連携 ① 町内会や地域の団体、施設、学校との連携によるリソース融通 (ボランティアの確保) ② 地域の企業から協賛を得ることでスムーズな事業運営を実現 (費用支出の抑制) ③ 近隣施設等との連携事業実施による部屋利用促進

(4) 利用料金の設定

① 体育室・和室分割利用	引き続き、和室、体育室は分割利用も可能とし、利用料金を必要最小限に抑えることにより利用促進につなげます。また、体育室団体利用時間帯に団体の利用が無い場合、卓球台ごとに有料で個人に貸出します。
② 原則3時間単位の利用	日曜・祝日の開館時間を従来通り、午後6時まで1時間延長し、全ての利用時間帯を3時間として利用します。ただし、料理室は従来通り2時間とします。
③ 1時間単位の利用	当日申込みに限り、1時間単位の利用を可能とします。
④ 利用回数制限緩和	利用当月・前月になれば、空き部屋を回数に制限なく利用できます。

利用料金表	利 用 料 金		説 明
	1 利用時間帯 (3時間)	1 時間単位 (含:延長時)	
第1会議室	1,230円	410円	63名
第2会議室	600円	200円	24名
音楽室	780円	260円	21名(別途 通信カラオケ500円/回)
余暇コーナー	780円	260円	24名
和室 (全面)	1,200円	400円	(分割利用) 水屋側 510円、舞台側 690円
体育室 (全面)	1,800円	600円	(分割利用) 1/3面 600円 2/3面 1,060円 卓球台有料貸出 1台120円
料理室	460円(2時間)	230円	24名 2時間単位 利用促進のため平成28年度から10%割引



5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組

(1) 利用者ニーズの把握と運営への反映

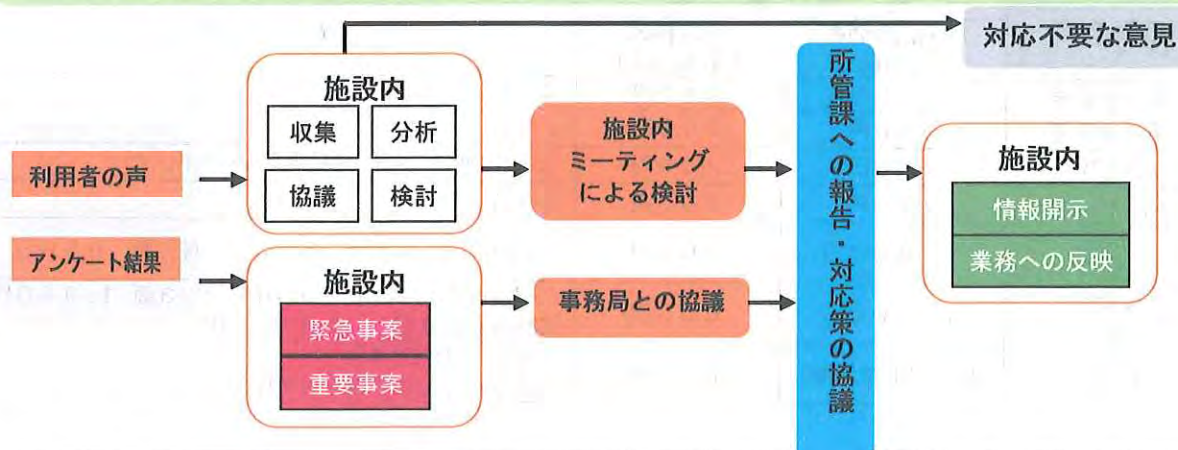
(1) 利用者ニーズの把握と運営への反映

- ① 受付での挨拶・声かけなど、利用者と積極的にコミュニケーションを図り、生の声を聴きます。また部屋の利用者に対しては、使用後に利用上不便であったことなど細かなご意見も丁寧に伺い、潜在ニーズを収集します。
- ② 地域の代表や利用者代表、小・中学校の校長等で組織する「運営委員会」及び利用団体や個人利用者が参加する「利用者会議」で、意見や要望を把握します。
- ③ 利用者アンケート(年1回)では満足度調査に加え、その時点の課題に沿った毎年異なる設問でご意見を伺い運営に反映させます。(表は近年の設問と回答)

年 度	テーマ (満足度調査以外)	主な回答の割合
R2年度	大正地区センターの感染症予防対策	対策がとれていると思う 98%
	リモート環境 (リモート講座への関心)	リモート講座に参加したい 4% リモート環境がなく参加不可 51%
R1年度	キャッシュレス決済	今のまま(現金決済)で良い 83%
	インターネット部屋予約システムの 利用状況	インターネット部屋予約システムを 良く利用している 44%
H30年度	インターネット環境や利用状況	利用している 56%

- ④ アンケート結果や回答、常設の「ご意見箱」に寄せられた意見を職員・スタッフで共有し利用者へ公開します。
- ⑤ 日常적なお茶会である「井戸端会議」を開催し、利用者の生の声の把握に努めます

- 頂いたご意見等は、館長会・スタッフミーティングで共有し対応を協議します。
- また、実現が困難な内容については丁寧に話をし、ご理解を頂けるように努めます。
- 皆様のご意見を伺いながら、地域に親しまれる大正地区センターを築き上げることが当協会の使命と認識しています。





5 利用者ニーズの把握、利用者サービス向上の取組

(2) 利用者サービス向上の取組 (※ニーズ対応費の使途についても記載)

(2) 利用者サービス向上の取組 (新たな取組や拡充する具体策)

① 部屋予約方法の改善	2019年度から運用を開始した「インターネットによる部屋予約および抽選システム」について、より使いやすいシステムを目指して随時改善します。また、予約システムに直結するデジタルサイネージにリアルタイムで利用部屋の案内、空き部屋情報、イベント情報などを表示して地区センターや地域の最新情報を提供します。
② 図書コーナーの充実	図書コーナーの蔵書は計画的に追加、更新します。好評なテーマ別コーナーの更新や貸出し予約の他、図書館と連携した「市民の読書活動推進月間」に合わせたイベントを開催し読書活動推進を図ります。
③ 体育室個人利用ルールの最適化	利用者の要望を聴きながら利用者満足が得られるよう、時勢に合うようなルールを適宜見直します。好評の子ども・家族利用枠の設置は継続し、今後も使い易い柔軟な運用ルールを提案します。
④ 使い易い環境の提供	ロビーへ荷物用カゴの設置と学習用パーソナルスペースを確保します。
⑤ 高性能カラー印刷機の導入	高性能カラー印刷機による印刷サービスを廉価で提供して地域活動やサークル活動を支援します。
⑥ 実施中の好評なサービスの継続	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 緊急時対応型自動販売機の設置</li> <li>・ 空きスペースを利用した団体用ロッカーの提供</li> <li>・ インターネット環境の整備 (ロビーで利用可能なフリーWi-Fi・、パソコンの利用貸出し・部屋でのインターネット接続 (いずれも有害サイトフィルタリング対応))</li> </ul>

ニーズ対応費の使途について

① 物品の購入	図書、各部屋及びイベント開催時等の備品・消耗品・装飾品の購入
② 設備・物品の補修	畳・ふすま・障子の張替え。卓球台・机・椅子の更新
③ 施設整備	インターネット環境の整備、デジタルサイネージや料理室設備の更新
④ 人件費	<p><b>日曜・祝日の開館時間1時間延長分のスタッフ人件費</b></p> <p>(職員は1箇月単位の変形労働時間制によるシフト対応により、日曜・祝日開館時間延長に係る人件費の発生はありません)</p>
⑤ 事業費	地区センターまつり、サークル発表会等イベント、好評であった事業の追加開催など当初の計画以外の自主事業開催に係る経費



6 効果的な自主事業展開

(1) 自主事業の基本的考え方

コロナ禍においては感染リスクの低減を最優先とし、感染症拡大が収束するまでは事業数にこだわらず、安全な事業運営が実現できるよう厳選した自主事業を行います。

①目的	地域の方々の相互交流を深め、コミュニティや自主的に活動するグループの形成や活性化により、人と人がつながる地域を醸成することを目的に実施します。
②方向性	子育て支援・居場所づくり・青少年健全育成・世代間交流・健康づくり・困難を抱える青少年への支援に積極的に取り組みます。
③継続性	大正地区センターでは地域の方々と連携して様々な自主事業を展開してきました。地域に親しまれ実績のある事業は引き続き実施するとともに、必要に応じて見直します。
④新展開	当協会の実績やネットワークを活用した新規の事業も積極的に展開していきます。

(2) 展開予定の主な自主事業

●：施設、団体等との共催・連携事業

(ア) 子育て支援の充実

●遊び場・しゃべり場・ほっとタイム(戸塚区と共催) ●赤ちゃんを迎えるためのお世話体験会(子育て支援拠点「とっとの芽」共催) ●親子で楽しくリトミック ●ニコニコベビーボックス 等

(イ) 高齢者の居場所づくり

●井戸端会議 ●たいしょう食堂 ●スマートフォン安全教室 ●男の料理教室 等

(ウ) 豊かな暮らしづくり

●和綴じご朱印帳セット・●ミニ色紙干支カレンダー・●季節のご挨拶・絵手紙・●浴衣着付け教室・●美しい字を書こう(以上 サークル連携) ●とつかキャラバンエコ講座(とつかエココーディネーター協会共催) ●点心づくりと飲茶を楽しむ会 ●季節の薬膳料理 ●和布でつくるつるし飾り ●庭木すっきり剪定教室 ●やさしい手作りパン 等

(エ) 青少年の健全育成・世代間交流・居場所づくり

●恐竜の卵 他(青少年指導員と共催) ●子ども向けスポーツ教室(スポーツ推進委員と共催) ●DIY 子ども工作教室(DIY 協会と共催) ●書き初め教室(地域の人材連携・協力) ●はじめてのけん玉教室(サークル連携) ●夏休み勉強教室(地域の大学、人材連携・協力) ●プログラミング講座 ●ふしぎ発見理科ひろば(科学教育支援NPO共催) ●星空散歩・天体観測(ZOOM開催) ●大正プロジェクト(特別支援学級児童の居場所提供)(地域ケアプラザ、地域の人材連携) 等

(オ) 健康づくり・スポーツ大会

●心と身体を癒すヨガ・●卓球教室・●基本に還るバドミントン教室・●大正地区バドミントン大会・●大正地区卓球大会(以上、サークル連携) 等

(カ) イベント・サークル支援

●サークル体験会(希望団体)・作品展(常時) ●ロビーコンサート(クリスマス・ニューイヤーコンサート) ●地区センターまつり・夏まつり ※地区センターまつり・夏まつりは、新型コロナウイルス感染症の終息状況を見ながら、地域の皆さんと連携して是非取り組みたいと考えています。

※全体計画は自主事業計画書(様式3)及び自主事業別計画書(単表)(様式4)をご参照ください。



7 効率性

- (1) 施設及び設備維持の効率化
- (2) 収支計画の考え方（収入と支出に分けてそれぞれ考え方を記載）

(1) 施設及び設備維持の効率化

- ア 保守点検等業務は、専門業者に即対応可能で委託し、日常の巡視点検等は職員が行います。
- イ 故障等に際し職員が初期対応できるようにマニュアルの整備・研修等を行います。
- ウ 日常清掃は作業スタッフを中心に職員・スタッフが毎日きめ細かく実施します。
- エ 定期清掃・外構植栽の剪定等は専門業者が行い、軽易な剪定等は職員等が行います。
- オ 日々の点検で早期発見に努め、早期に対応することで大規模修繕を未然に防ぎます。
- カ 当協会管理の他の施設と一括契約により設備保全や業務委託費の縮減を図ります。
- キ LED化を進めることで、電気負荷の軽減、電球の長寿命化につなげます。

(2) 収支計画の考え方（収入と支出に分けてそれぞれ考え方を記載）

ア 収入計画の考え方について

基本的 考 え 方	① 安定的な運営や事業の充実、利用者サービス向上のために必要な収入を確保します。
	② 公益目的事業会計においては収支相償に基づき支出に見合った収入を確保します。
	③ 利用料金収入、収益事業収入の増収に努めます。
	④ 収益事業の利益の50%以上を公益目的事業の収入に繰り入れます。
	⑤ コロナに伴う市からの利用料金減収補填措置が行われないことを前提に収入確保に努めます。
特 徴 等	① 収支相償の原則に従い、公益目的事業会計の余剰金は公益事業で地域に還元します。
	② 自主事業は、地域の皆様が気軽に参加できる料金とします。
	③ 飲料自動販売機や印刷代等の収益事業の増収により、公益目的事業を充実させます。

イ 支出計画の考え方について

基本 的 考 え 方	① 安定的な運営や事業の充実、サービス向上のために不可欠な経費は適切に支出します。
	② 常にコストパフォーマンスを意識し、効率的かつ効果的な支出に努めます。
	③ コロナ禍で利用料金収入の減少が見込まれるため、収入に釣り合った経費の支出に努めます。
	④ 契約に際しては市内中小企業を優先に、公平・公正に競争性を確保します。
	⑤ 修繕等突発的な支出にも対応できるように支出予算を編成します。
特 徴 等	① 公益目的事業は、不足や余剰金が発生しない収支相償の原則に基づき支出します。
	② スケールメリットを生かし、物品の一括購入や長期契約等により経費の節減に努めます。
	③ 適切な経費の執行は、公益法人の監督官庁の神奈川県 の指導により担保されています



7 効率性

(3) 増収策、運営の効率化

(3) 増収策、運営の効率化

ア 増収策

① 過去5年の収入の推移（決算額）と達成目標

戸塚区公表の事業報告書(決算額)を参照

各項目下段は平成28年度値を100とした指標

	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	指定期間内目標
指定管理料	32,196,000	32,192,000	32,193,000	32,193,000	34,848,000	33,253,000
	100	100	100	100	108	103
利用料金収入	3,512,790	3,893,650	3,785,640	3,269,670	2,120,710	2,700,000
	100	111	108	93	60	76
自主事業収入	1,206,200	1,390,200	1,082,850	920,500	303,450	1,240,000
	100	115	90	76	25	103
収益事業収入 (雑収入)	1,542,042	1,697,533	1,688,827	1,604,526	804,752	960,000
	100	110	110	104	52	63

② 増収策等

項目	考え方	取組の方策
①利用料金収入	令和2年6月～12月の実績をもとに積算した270万円以上を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>インターネットによる部屋予約申込</li> <li>関係施設の空き室情報の積極的な情報提供</li> <li>部屋料金値下げキャンペーンや時間単位利用の周知</li> <li>サークル情報発信利用による部屋利用促進等</li> </ul>
②自主事業収入	質の確保や利用者の負担軽減を図り、収支均衡を目指します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>魅力的な事業を地域との連携で実施</li> <li>4地区センターとの連携</li> <li>参加しやすい参加費を設定等</li> </ul>
③収益事業収入 (雑収入)	指定期間中に令和2年度の2割増の96万円を目指し、公益事業会計への繰入を増やします。	<ul style="list-style-type: none"> <li>超高速高品質の高性能カラー印刷機の活用(低廉な料金で地域活動を支援)</li> <li>飲料自動販売機の品揃えの検討等</li> </ul>

イ 運営の効率化

- ① 効率的な事務機器やネットワークシステムの導入による事務の効率化
- ② 質の高い事業をリーズナブルな費用で実施できるように企画検討
- ③ 職員の変形労働時間制やスタッフの柔軟なシフトによる人件費の抑制
- ④ 労務・経理・契約等の事務局一括処理による効率的な事務処理



## 8 横浜市の重要施策への取組

### (1) 横浜市の重要施策への取組

#### (1) 横浜市の重要施策への取組

##### ①情報公開：「横浜市情報公開に関する標準規程」

同標準規程に準拠して制定した「情報公開規程」に基づき、適正に情報の公開に努め、区民の皆様への知る権利に応え、信頼性・透明性を確保します。ホームページによる事業計画・報告、第三者評価等の情報提供に加え、館内や事務所においても閲覧できる体制を整備します。

##### ②人権尊重：「横浜市人権施策基本指針」

指針では地域団体等に、研修や啓発、公正な採用選考を求めています。当団体では全職員・スタッフに市・区主催の人権研修の参加および各施設での人権研修を義務付けています。また、地域の実情に即した人権啓発等の実施やバリアフリー化や外国語・点字表記等を進めます。

##### ③花と緑にあふれる環境先進都市：「横浜市中期4か年計画2018～2021」の戦略2

LED照明化や適切な室内温度設定を行うとともにごみゼロ推進員を配置しごみの減量化・分別を徹底しごみゼロルート回収を活用します。ごみの減量を推進するため利用者のごみは持ち帰りをお願いします。

##### ④市内中小企業優先発注：「横浜市内中小企業振興基本条例」

指定管理者においても市内中小企業への優先発注が求められています。そのため、物品及び役務の調達、修繕の発注等は横浜市の有資格者名簿に登録されている市内の中小業者、特に地元戸塚区内の業者に、透明かつ公正な競争、適正な契約履行の確保に留意し優先的に発注します。

##### ⑤戸塚区福祉保健計画：第4期「とつかハートプラン」

「基本目標 2 みんながふれあう場のあるまち」の実現を目指して、「子どもから高齢者までが気軽に集える居場所づくりや、様々な交流ができる場や機会、趣味や特技を生かした活動の仲間づくりなどが広がっていくように取り組みます。このため、地域団体などの自立した活動を支援するため、地域ケアプラザや区民活動センター等との連携を促進します。

##### ⑥男女共同参画：「横浜市男女共同参画行動計画」

ハラスメントの防止に努めるとともに躍やワーク・ライフ・バランスを推進するため、誰もが働きやすく活躍できる職場づくりを推進します。また、困難を抱える若者や子育ての支援、キャリア教育の実践の場の提供、大学等と連携した男女共同参画啓発講座などを開催します。

##### ⑦未来を創る多様な人づくり：「横浜市中期4か年計画2018～2021」の戦略5

子育ての不安や負担を少しでも軽減するために、親子の居場所や相談会などを実施します。地域の大学等と連携し放課後の居場所の充実や学習支援などにも取り組みます。地域食堂、キャリア教育の場の提供、青少年の健全育成、困難を抱えた青少年のための支援等に地域の皆さんとともに取り組みます。

#### 地域の課題や情報を共有する体制

- ① 区の活動団体のネットワークを管轄する「とつか区民活動センター」との連携の強化
- ② 区主催の「地域施設間連携事業研修会」や「大正地区子育て連絡会」への参加
- ③ 長年培ってきた人脈や組織のネットワークを活かした情報の共有



## 9 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

- (1) 基本的な感染対策等
- (2) 事業計画の工夫

### (1) 基本的な感染対策等

#### ア 感染防止対策について

- ① 入口に自動検温器を設置し、発熱者の入館をご遠慮いただきます。
- ② 「発熱や咳、咽頭痛などの症状がある方は入館をご遠慮ください」「施設内でのマスク着用」などの掲示を館内各所に行い、感染予防対策への協力をお願いしています。
- ③ 入口に非接触型のアルコール噴霧器を設置し、手指消毒の徹底をお願いしています。
- ④ 出入口は1経路とするとともに、受付前には密接場面、密集場面を作らないよう、床にソーシャルディスタンス目安のテープを貼り、身体的距離を確保します。
- ⑤ 利用者に施設内でのマスクの常時着用を求めるとともに、必要な水分補給を除き、施設内での飲食を控えていただくようお願いしています。
- ⑥ 受付窓口、飛沫感染予防のためのビニールカーテンを設置し、職員・スタッフと利用者との間を遮断しています。
- ⑦ 「飛沫感染予防ビニールカーテン」をロビーや娯楽コーナーに設置するとともに、希望する部屋利用団体への貸し出しを行っています。
- ⑧ 館内のトイレに加え、手洗いの蛇口を自動水栓に替えました。
- ⑨ 館内全ての洋式便座に除菌クリーナーを設置しています。
- ⑩ 利用者が頻繁に触れるテーブル、椅子の背もたれ、ドアノブ、電気のスイッチ、蛇口、手すり、エレベーターのボタンなどをこまめに清拭消毒しています。
- ⑪ 換気設備による換気、および窓の開放による換気を行っています。

#### イ 施設従事者の保健衛生対策

- ① 出勤前の検温を求め、発熱が見られる場合は出勤させません。また、勤務中のマスク着用・手洗いの励行・手指消毒の徹底を義務づけます。
- ② 本人または家族が発熱等によりPCR検査を行うこととなった場合には出勤せず、施設管理者に連絡させるとともに、市に必要な報告を行います。

### (2) 事業計画の工夫

#### ア コロナ禍における自主事業開催の工夫について

- ① これまでのように数多くの事業を企画し、多くの集客を求めるのではなく、いわゆる3密対策を講じた安全な事業運営が実現するよう、きめ細かな事業立案に努めます。
- ② 施設で安全対策が講じられていることをアピールしていきます。新規企画事業のホームページでの予告動画配信により、利用者が来館しなくとも、容易に情報を入手することができるようPR方法を工夫します。

#### イ 新型コロナウイルス感染症等の影響による利用料金収入減に対する対応策について

- ① サークルの解散、活動休止などにより、利用者数が激減しています。そこで、既存サークルの活動の活性化や再開、サークルの新たな結成が進むよう、動画配信の支援などに取り組みます。
- ② 収入に釣り合った経費の支出に努めます。  
新型コロナウイルスの影響により、当面、利用料金収入の減少が見込まれる一方、令和2年度に特例的に行われた市からの利用料金減収補填措置が行われないことを前提に、収入に釣り合った経費の支出に努めます。

#### ウ 感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案について

- ① 現在、当団体が管理している全地区センターにおいて、会議室、体育室のインターネット予約と自主事業のインターネット申込みを導入しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からも対面・来館を伴わない有効な方法であるため、より一層の拡充に努めていきます。
- ② 予約後の利用料金の支払いについて、当面は原則として当日支払いとし、利用者の負担軽減を図ります。



横浜市大正地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
<b>(ア)子育て支援の充実</b>							
おはなしワールド (12回)	幼児親子	36,500	36,500	0	36,000	500	0
	各10人						
	無料						
(戸塚区共催事業) 遊び場・しゃべり場・ほつ とタイム (毎週1回 除:祝日)	幼児親子	0	0	0	0	0	0
	300人						
	無料						
(子育て支援拠点「とつとの芽」共催) 赤ちゃんを迎えるためのお 世話体験会 (1回 x 2)	妊婦とパートナー	0	0	0	0	0	0
	各8組						
	無料						
親子で楽しくリトミック (4回 x 2クラス x 2期)	2歳児親子	66,000	10,000	56,000	64,000	2,000	0
	各10組						
	1,400円(全4回)						
ニコニコベビーピクス (4回 x 2クラス)	0歳児親子	25,000	11,000	14,000	24,000	1,000	0
	各5組						
	1,400円(全4回)						
<b>(イ)高齢者の居場所づくり</b>							
井戸端会議 (毎月)	一般	6,000	6,000	0	0	6,000	0
	各10人						
	無料						
(通信回線事業者共催) スマートフォン安全教室 (1回)	高齢者	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
男の料理教室 (6回 x 2期)	中高齢者	201,600	0	201,600	72,000	129,600	0
	各10人						
	8,400円(全6回)						
(たいしょう食堂実行委員会,地域 ケアプラザ共催) たいしょう食堂(食品配布会) (年4回)	幼児~一般	0	0	0	0	0	0
	各50人						
<b>(ウ)豊かな暮らしづくり</b>							
(サークル連携事業) 和綴じ御朱印帳セット (2回)	一般	30,000	0	30,000	10,000	20,000	0
	12人						
	2,500円(全2回)						
(サークル連携事業) ミニ色紙干支カレンダー (1回)	一般	16,800	0	16,800	5,000	11,800	0
	12人						
	1,400円						
飲茶&点心 (4回)	一般	60,000	0	60,000	24,000	36,000	0
	10人						
	6,000円(全4回)						
中華菓子・焼菓子 (2回)	一般	30,000	0	30,000	12,000	18,000	0
	10人						
	3,000円(全2回)						
季節の菓膳料理 (4回 x 2期)	一般	132,000	0	132,000	48,000	84,000	0
	各12人						
	5,500円(全4回)						



横浜市大正地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
クリスマスのお菓子 (1回)	一般	12,000	0	12,000	5,000	7,000	0
	8人						
	1,500円						
和布でつくるつるし飾り (3回)	一般	40,000	0	40,000	15,000	25,000	0
	15人						
	2,700円(全3回)						
(サークル連携事業) 季節のご挨拶・絵手紙 (3回)	一般	24,000	0	24,000	15,000	9,000	0
	10人						
	2,400円(全3回)						
庭木すっきり剪定教室 (3回×2期)	一般	42,000	0	42,000	30,000	12,000	0
	各10人						
	2,100円(全3回)						
(サークル連携事業) 浴衣着物着付け教室 (3回)	一般	20,000	0	20,000	15,000	5,000	0
	10人						
	2,000円(全3回)						
(サークル連携事業) 美しい字を書こう(毛筆・硬筆) (4回×2期)	一般	72,000	0	72,000	48,000	24,000	0
	各12人						
	3,000円(全4回)						
やさしい手作りパン (5回×2期)	一般	112,000	0	112,000	50,000	62,000	0
	8人						
	7,000円(全5回)						
大人の化学講座 香り編 (3回)	一般	36,000	0	36,000	18,000	18,000	0
	12人						
	3,000円(全3回)						
(とつかエココーディネーター協議会共催) とつかキャラバンエコ講座 (1回)	一般	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
(エ) 青少年の健全育成 世代間交流 居場所づくり							
(青少年指導員共催) 恐竜の卵 (1回)	小学生	7,000	5,000	2,000	5,000	2,000	0
	20人						
	100円						
(青少年指導員共催) ジュニア料理教室 ～楽しいお菓子の家～ (1回)	小学生	7,000	5,000	2,000	5,000	2,000	0
	20人						
	100円						
(青少年指導員共催) ジュニア料理教室 ～お菓子作り～ (1回)	小学生	7,000	5,000	2,000	5,000	2,000	0
	20人						
	100円						
(日本DIY協会共催) DIY子ども工作教室 (1回)	小学生	7,100	1,700	5,400	0	7,100	0
	18人						
	300円						
(地域の人材連携・協力) 書き初め教室 (1回)	小学生	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	20人						
	無料						
(サークル連携事業) はじめてのけん玉教室 (12回)	小学生	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						



横浜市大正地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
子ども化学講座 (1回)	小学生	9,800	3,800	6,000	5,000	4,800	0
	12人						
	500円						
(地域の大学・人材 連携・協力) 夏休み勉強教室 (3回)	小中学生	1,000	1,000	0	0	1,000	0
	10人						
	無料						
プログラミング講座 (1回)	小学生の親子	4,000	0	4,000	4,000	0	0
	10組						
	400円						
(科学教育支援NPO共催) ふしぎ発見理科ひろば (1回 x 2期)	小学生	30,000	10,000	20,000	10,000	20,000	0
	各20人						
	500円						
(ZOOM開催) 星空散歩・天体観測 (3回)	小学生	6,000	0	6,000	6,000	0	0
	20人						
	300円(全3回)						
(スポーツ推進委員共催) 子どもスポーツ教室 (4回)	小学生	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						
<b>(オ)健康づくり・スポーツ大会</b>							
(サークル連携事業) 心と身体を癒すヨガ (4回)	一般	24,000	0	24,000	24,000	0	0
	12人						
	2,000円(全4回)						
(サークル連携事業) 卓球教室 (5回×2期)	小学生～一般	152,000	80,000	72,000	140,000	12,000	0
	各20人						
	1,800円(全5回)						
(サークル連携事業) 卓球教室 (5回×2期)1回参加	小学生～一般	0	-80,000	80,000	0	0	0
	各20人						
	400円						
(サークル連携事業) 基本に還るバドミントン教室 (6回×2期)	一般	118,200	43,200	75,000	96,000	22,200	0
	15人						
	2,500円(全6回)						
(サークル連携事業) 基本に還るバドミントン教室 (6回×2期)1回参加	一般	0	-43,200	43,200	0	0	0
	各8人						
	600円						
(サークル連携事業) 大正地区バドミントン大会 (1回)	一般	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	60人						
(サークル連携事業) 大正地区卓球大会 (1回)	一般	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	120人						



横浜市大正地区センター自主事業計画書

(様式3)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
<b>(カ) イベント・サークル支援・協会全体イベント</b>							
大正地区センター夏まつり (1回)	幼児～一般	0	0	0	0	0	0
	無料						
大正地区センターまつり (1回)	幼児～一般	0	0	0	0	0	0
	無料						
<b>(サークル・地域の人材連携 事業)</b> ロビーコンサート (3回)	一般	0	0	0	0	0	0
	各30人						
	無料						
<b>(サークル連携事業)</b> サークル体験会 (1回)	参加希望される団体	0	0	0	0	0	0
合計		1,350,000	110,000	1,240,000	791,000	559,000	0

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。



## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書（単表）


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(ア) 子育て支援の充実		
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おはなしワールド 	<b>【目的】</b> 読み聞かせを通して、乳幼児の感性や知識、智慧に働きかけ、乳幼児の成長のお手伝いをします。また、保護者の方にも読み方、興味の引き方、未知の絵本との出会いを提供します。  <b>【内容】</b> ・絵本の読み聞かせ、パネルシアター、紙芝居 ・七夕やクリスマス等の季節に合った歌やマジック	4月～3月 (12回)
(戸塚区共催事業) 遊び場 しゃべり場 ほっとタイム 	<b>【目的】</b> 子育てで悩みを抱えている母親や子どもたちのコミュニケーションの場などを提供します。育児に対して悩みを話し合える場づくりとしても、また母親同士のコミュニケーションの場を提供します。  <b>【内容】</b> おもちゃで遊んだり、おしゃべりをしたり子育ての相談もできます。  戸塚区との共催事業	4月～3月 (毎週)
(子育て支援拠点 とつとの芽 共催) 赤ちゃんを迎えるた めのお世話体験会 	<b>【目的】</b> 初めて赤ちゃんを迎える妊婦さんとパパのために、お世話について体験します。  <b>【内容】</b> エア沐浴体験や、お世話のポイントを学ぶとともに、赤ちゃん教室や地域のあそび場を見学します。	5月・3月 (各1回)
親子で楽しくリト ミック (1歳・2歳児親子) 	<b>【目的】</b> 音楽に合わせて、フープやボール等も使って元気に体を動かすことで、子どもの持っている能力を引き出すお手伝いをします。  <b>【内容】</b> 1歳児と2～3歳児に分かれ、親子で音楽に合わせて思い切り体を動かしてもらいます。挨拶や他のおともだちとのふれあいも通じての仲間づくりも行います。	5月・11月・2月 (各4回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ニコニコ ベビーボックス (0歳児)  	<b>【目的】</b> 0歳児と保護者とのスキンシップを深めることで、お互いの愛情を高め合います。また、同世代の子どもを持つ保護者同士が知り合い、情報交換や育児に対しての悩みを話し合える場です。  <b>【内容】</b> 0歳児対象。はいはい前とはいはい後に分かれ、音楽に合わせてスキンシップしながら体を動かします。	5月・12月 (各4回)

## (イ) 高齢者の居場所づくり

事業名	目的・内容	実施時期・回数
井戸端会議  	<b>【目的】</b> 地域の皆様が気軽に集える場を提供します。  <b>【内容】</b> 珈琲を飲みながら、レコードを聴きながら雑談します。何気ない会話の中から地域の課題や問題点が見えてきます。	毎月 (12回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(通信回線事業者共催) スマートフォン 安全教室  	<b>【目的】</b> スマートフォンをはじめて使用する方を対象に、基本的な操作方法を学びます。  <b>【内容】</b> スマートフォンで基本的な操作内容と災害時に役立つアプリについて学びます。	10月 (1回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理教室  	<b>【目的】</b> 男性が料理を学ぶことで、自分の食生活を考え、学んだことを生活に取り入れることができる講座です。また、一緒に作り一緒に食べることで、仲間づくりにも一役かいます。  <b>【内容】</b> 料理経験の少ないシニア男性が基礎から習得できる内容です。和洋中からデザートまで、作って楽しい、食べておいしい料理を毎回学びます。	4月～9月 10月～3月 (各6回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(たいしょう食堂実行委員会, 地域ケアプラザ共催) たいしょう食堂 (食品配布会) 	<b>【目的】</b> 地域の皆様が気軽に食事する場を提供します。子どもと高齢者の交流の場にもなります。感染症拡大防止の観点から、食事の提供が難しい状況の場合は、生活にお困りの方々への支援を行います。	5月、7月、 11月、2月 (4回)
	<b>【内容】</b> 地域の団体がボランティアとして参加し、食事を作り、提供します。食材はフードバンクなどから調達します。食事提供が難しい場合は、生活にお困りの方々への食品配布会を行います。	

(ウ) 豊かな暮らしづくり		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 和綴じ御朱印帳セット 	<b>【目的】</b> 和綴じの技法を応用して、御朱印帳を作ります。御朱印帳として使わない方は、各々の生活に合う使い方が出来るよう考え装丁します。	1月 (2回)
	<b>【内容】</b> 好きな布や紙を表紙にした御朱印帳を作ります。おそろいの小物（ケースや根付）等オリジナルなものを作成し、大切な思い出を綴じるのに役立てましょう。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) ミニ色紙干支カレンダー 	<b>【目的】</b> 2022年の干支「寅（とら）」を7cm×7cmのミニ色紙に描いて、オリジナルカレンダーを作りましょう。	11月 (1回)
	<b>【内容】</b> ミニ色紙に書く「寅（とら）」が難しい場合は、墨絵でイラストを描いてみるなどのチャレンジをし、自分のもつオリジナリティを引き出します。ミニ色紙で学んだ書は家庭のインテリアに応用したり、年賀状にも応用できます。	


事業名	目的・内容	実施時期・回数
飲茶&点心 	<b>【目的】</b> 一年で一番冷える季節には具を皮で包んだ点心や飲茶が最適です。家で飲茶料理を楽しんだり、作った料理を囲んで団欒の時間を持って冬の季節を楽しく過ごしましょう。	1月～2月 (4回)
	<b>【内容】</b> 寒い季節に最適な点心をつくり、皆で飲茶を楽しみます。具を包む時や蒸し時間に楽しい会話をしながら料理を楽しみます。講座で学んだメニューは家族や友人へ振る舞いましょう。	





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中華菓子・焼菓子 	<b>【目的】</b> 中華菓子・焼菓子づくりを通じて手作りの楽しさを学び、食生活を豊かにします。  <b>【内容】</b> 入手しやすい材料を用いて、お菓子づくりの基本と手作りの楽しさを学びます。	9月 (2回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
季節の薬膳料理 (春と秋) 	<b>【目的】</b> 日常にある身近な薬膳の食材を学び、調理して食べます。身近なものを取り入れて健康になります。  <b>【内容】</b> 薬膳を生活に取り入れて、季節の生薬を学び健康的に過ごします。身近な手に入りやすい食材を使い料理を学びます。	4月～5月 10～11月 (各4回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスのお菓子 	<b>【目的】</b> クリスマスの季節に適したお菓子(ケーキ)を作ります。クリスマスの時期だけでなく、お友達、ママ友、ご家族、親戚など、ちょっとした集まりにすぐに用意ができ、喜ばれるものを作ります。  <b>【内容】</b> 皆で集まる機会が多い年末年始の季節に振る舞えるケーキの作り方を学びましょう。手軽で美味しく、クリスマス以外でも応用できるケーキの作り方を習います。	12月 (1回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
和布でつくるつるし飾り 	<b>【目的】</b> ちりめんを使って「つるし飾り」を作ります。家庭でも作れるので、毎年少しずつ数を増やす楽しみも感じていただけます。  <b>【内容】</b> 型紙は講師が用意致します。3～4種類のものを作る他、ちりめんのできるちょっとした飾りも紹介します。毎年参加すると、大きなつるし雛を作ることができます。	2月 (3回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 季節のご挨拶 絵手紙 	<b>【目的】</b> 大切な方へ絵手紙を送りましょう。季節を感じられる絵や細工をはがきに施して写真たてにいれば、アート作品として自宅に飾ることもできます。  <b>【内容】</b> メールやLINEだけでなく、送って楽しく、貰って嬉しいお手紙を描きましょう。作品は送るだけでなく、写真たてに入れて飾るなどをして季節の絵画のアート作品としても楽しめます。	7月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 浴衣・着物 着付け教室 	<b>【目的】</b> 浴衣や着物を自分で綺麗に着られるようになりましょう。着崩れしない着方を習い、着崩れした場合の直し方や和装の美しい所作を学びます。  <b>【内容】</b> 浴衣が着られるようになったら夏祭りや花火大会へ、着物が着られるようになったらお出かけの際に一人で着用できるように実習します。着崩れしない着方、着崩れしてしまった時の直し方、和装の美しい所作を学びます。	6月 (5回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
庭木すっきり 剪定教室 	<b>【目的】</b> 剪定道具の使い方、庭木の手入れ方法を学ぶことにより、自宅等の庭木の手入れで実践できるようになります。  <b>【内容】</b> 座学で剪定方法等を学んだ後、地区センター敷地内に植えてある豊富な種類の木々で剪定実習をしていただきます。講師は職業訓練指導員の資格を持ち、指導経験豊富です。	5月～6月・ 11月～12月 (各3回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 美しい字を書こう (毛筆・硬筆) 	<b>【目的】</b> 毛筆・硬筆どちらでも、受講したい方の生活のスタイルに合わせて美しい字を書けるようになります。  <b>【内容】</b> 初級から上級者まで、毛筆硬筆を問わず、自分が必要な書を習いましょう。	5月～8月・ 12月～3月 (各4回)




## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
やさしい手作りパン 	<p>【目的】 パンをつくりましょう。焼き上がりを待つ間は受講生同士で会話を楽しんだり、家庭でも手作りして日常に楽しい時間を取入れましょう。</p> <p>【内容】 各回ごとに違ったパンを作ります。いろいろなパンを作り、家庭や会合での団欒に役立てましょう。</p>	5月～9月 ・11月～3月 (各5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
大人の化学講座 香り編 	<p>【目的】 自分の好きな香りを知りましょう。配合濃度と芳香時間の関係を理解して好みのアロマオイルを見つけ、生活に取り入れてみましょう。</p> <p>【内容】 自分に合った香水の香料濃度から、香水(コロン・トワレ)を作ります。応用編としてアロマ入浴剤、アロマキャンドルを作成し日常生活で使います。</p>	9月 (3回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(とつかエココー ディネーター協議会 共催) とつかキャラバンエ コ講座 	<p>【目的】 どのようにすれば光熱費を安くできるかを体験を通して学びます。横浜市でのエコ活動の取り組みを知ります。</p> <p>【内容】 今やらねばならない事、それが今後の世界にどう影響していくのかを一人ひとりのエコ活動を通して考えていきます。</p>	2月 (1回)


## (エ) 青少年の健全育成 世代間交流 居場所づくり


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青少年指導員共催) 恐竜の玉子 	<p>【目的】 地元の青少年指導員の方との共催です。工作の面白さを楽しみましょう。</p> <p>【内容】 青少年指導員さんと一緒に石膏を使った恐竜のたまごの様なオブジェを作ります。</p>	6月 (1回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青少年指導員共催) 楽しいお菓子の家 	<b>【目的】</b> 地元の青少年指導員の方との共催です。ジュニア料理教室でお菓子の家を作ります。  <b>【内容】</b> 青少年指導員さんと一緒にお菓子の家を作ります。	6月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(青少年指導員共催) ジュニア料理教室 	<b>【目的】</b> 地元の青少年指導員の方との共催です。ジュニア料理教室で料理の基礎を学びます。  <b>【内容】</b> 青少年指導員さんと一緒にお菓子を作ります。	3月 (1回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(日本DIY協会共催) DIYこども工作教室 	<b>【目的】</b> 工具の使い方を学んだり、手作りの楽しみを学びます。  <b>【内容】</b> 日本DIY・ホームセンター協会の指導で、木工の自由工作を行います。	8月 (1回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(地域の人材連携・協力) 書き初め教室 	<b>【目的】</b> 大正地区に在住の書道家の方から指導を受け、書を学びます。  <b>【内容】</b> 家で長い半紙が広げられない、集中できない問題を解消し、指導者のアドバイスを受けることによって、満足のいく書や学校の課題を完成させます。	12月 (1回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) はじめての競技けん玉 	<b>【目的】</b> 夏休みの子ども向け企画。けん玉の技を習得することを通じて、「あせらず、あわてず、あきらめない」の集中力や根気強さを身につけます。	毎月 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子ども化学講座 	<b>【目的】</b> 「街の先生」による化学講座です。親子で化学の不思議を体験します。	8月 (1回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(地域の大学・人材 連携・協力) 夏休み勉強教室 	<b>【目的】</b> 夏休み中涼しい環境で宿題に取り組みます。	8月 (1回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
プログラミング講座 	<b>【目的】</b> 2020年から小学校でプログラミング教育が必須になりました。コンピュータの仕組みや扱い方を通してプログラミング的思考を身に付けます。	3月 (1回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(科学教育支援NPO共催) ふしぎ発見 理科ひろば 	<b>【目的】</b> 夏休み・冬休みの工作教室です。理科実験を通じて不思議なことに興味を持ってもらいます。また他の仲間とグループになって行うことで、仲間と一緒に何かをする体験をし、協力することの大切さを学んでいきます。  <b>【内容】</b> 日立横浜理科クラブとの共催で行う、理科の実験教室です。簡単な実験を通して、子ども達の好奇心と協調性を養います。	7月 12月 (各1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(ZOOM開催) 星空散歩・天体観測 	<b>【目的】</b> 天体に関する知識を学びます。月や惑星を天体望遠鏡で観測し、広大な宇宙に対する興味を引き出します。  <b>【内容】</b> 太陽系・銀河、宇宙の大きさを感じて天体の世界を楽しみます。天気の良い日には月、木星、土星を望遠鏡で観測します。	9月～11月 (3回)


事業名	目的・内容	実施時期・回数
(スポーツ推進委員 共催) 子ども向けスポーツ 教室 	<b>【目的】</b> 放課後の子ども向けスポーツ教室。色々なスポーツを通じて、子ども同士、地域の方々との交流を図り、チームワークにおける団結力や努力による能力の向上をはかります。  <b>【内容】</b> センターで活動しているサークルに所属する各団体が、子ども達のレベルに合わせて楽しくスポーツ競技を教えてくださいます。	5月・8月・11 月・2月 (4回)


(オ) 健康づくり・スポーツ大会		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 心と身体を 癒すヨガ 	<b>【目的】</b> 健やかな心と身体を維持するためにのヨガを体験します。  <b>【内容】</b> 知らないうちに蓄積されている身体の疲れをいやし、心を健やかに保つ方法を学び健康を維持しましょう。	10月～11月 (4回)





## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書(単表)

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 卓球教室  	<b>【目的】</b> 初心者は上達する喜びを感じ運動を長く続けていくきっかけに、上級者はもっと腕を磨くための教室です。  <b>【内容】</b> 大正卓球同好会がコーチとなり、初心者から上級者のレベルにあわせて指導します。通期での参加の他、1回でも参加できるように参加費を設定します。	4月～9月 10月～3月 (各5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 基本に還る バドミントン教室  	<b>【目的】</b> バドミントンを通しての仲間づくりと、それぞれの技術向上を目指します。  <b>【内容】</b> コーチが、それぞれのレベルに合わせて指導します。通期での参加の他、1回でも参加できるように参加費を設定します。	4月～9月 10月～3月 (各6回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 大正地区 バドミントン大会  	<b>【目的】</b> バドミントンサークルとの共催事業のバドミントン大会です。地区センターで活動する団体、個人利用者間の交流を促進し、スポーツ振興につなげます。  <b>【内容】</b> バドミントン愛好者の多くの人に参加していただきます。	10月 (1回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
(サークル連携事業) 大正地区 卓球大会  	<b>【目的】</b> 卓球サークルとの共催事業の男女混合卓球大会です。地区センターで活動する団体、個人利用者間の交流を促進し、スポーツ振興につなげます。  <b>【内容】</b> 卓球愛好者の多くの方に参加していただきます。	11月 (1回)



## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書(単表)


団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

(カ) イベント・サークル支援・協会全体イベント		
事業名	目的・内容	実施時期・回数
大正地区センター 夏まつり  	<b>【目的】</b> 地域の方との交流を深め、利用者、サークルと協力し夏まつりを行い楽しみます。  <b>【内容】</b> 小さい子ども向けにヨーヨーやお菓子のつかみ取りなどを企画したり、サークル盆踊り教室の先生にお願いをして盆踊りなどを皆さんと踊ります。他にもマジックショーやけん玉教室などを行う予定です。	8月 (1回)
大正地区センター 祭り  	<b>【目的】</b> 日頃のサークル活動の成果の発表の場です。  <b>【内容】</b> 大正地区センターで活動するサークルの皆さんが、日頃の活動の成果を発表します。展示部門、演芸部門の他、近隣の小学校の和太鼓グループや中学校の吹奏楽部が舞台に華を添えてくれます。	12月 (1回)
(サークル連携事業) ロビーコンサート (クラシックギター)  	<b>【目的】</b> 日頃、地元の老人ホームや地区センターなど、シニア層を対象にコンサートやイベントを行っている「ハーモニーグリーン」がロビーコンサートを行います。  <b>【内容】</b> 来館者にクラシックギターの生演奏をお楽しみいただきます。6月は夏を感じさせる曲を、12月はクリスマスを感じる曲を演奏していただき、季節を楽しめるコンサートです。	6月、12月 (2回)
(地域の人材連携・協力) ロビーコンサート (フォルクローレ)  	<b>【目的】</b> 日頃、地元の老人ホームや地区センター、病院など、幅広い層を対象にコンサートやイベントを行っている「ヨコハマプリサアンディーナ」がニューイヤーロビーコンサートを行います。  <b>【内容】</b> 来館者に南米民族楽器の音色やノリのいい楽曲をお楽しみいただきます。楽器の紹介や、南米地域のお話も聞くことができます。新年の幕開けにふさわしい楽しい時間を地域の皆様と一緒に過ごしていただきます。	1月 (1回)



## 横浜市大正地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名 公益社団法人とつか区民活動支援協会

事業名	目的・内容	実施時期・回数
<p>(サークル連携事業) サークル体験会</p> 	<p>【目的】 メンバー数の減少や高齢化などで活動が不活性化しているサークルが散見され、新たにサークルを立ち上げても翌年には約5割、翌々年度には約6割が活動を中止しています。サークル活動活性化を促進させる為に体験会を行います。</p> <p>【内容】 自らの活動を紹介し、サークル会員を拡大し、活性化するためにサークルで体験会を開催します。</p>	<p>3月 (1回)</p>



単独団体名・共同事業体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会
施設名	横浜市大正地区センター

## 令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

### I. 指定管理料

(単位：千円)

提案額 (a)	33,253,000	指定管理料提案額＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	33,253,000	
差引 (a) - (b)	0	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	100.0%	

### II. 令和4年度収支予算書（総括表）

#### 1 収入の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
利用料金収入 [A]	2,700,000	
自主事業収入 [B]	1,240,000	
雑入 [C]	960,000	
小計 【ア】 ([A]~[C])	4,900,000	施設運営収入の計
指定管理料① [D]	32,353,000	【ウ】 - 【ア】
指定管理料② (ニーズ対応費分) [E]	900,000	[A] × 1/3
小計 【イ】 ([D]~[E])	33,253,000	指定管理料の計
収入合計 ([ア] + 【イ])	38,153,000	

#### 2 支出の部

項目	合計金額 (単位：千円)	備考
人件費 [a]	24,020,000	
事務費 [b]	1,834,000	
自主事業費 [c]	1,350,000	
管理費A (光熱水費等) [d]	3,400,000	
管理費B (保守管理費等) [e]	3,049,000	
公租公課 [f]	1,600,000	
事務経費 [g]	2,000,000	
小計 【ウ】 ([a] ~ [g])	37,253,000	施設管理運営経費の計
ニーズ対応費 [h] (= [E])	900,000	[E]と同額になります。
小計 【エ】 ([h])	900,000	ニーズ対応費の計
支出合計 ([ウ] + 【エ])	38,153,000	

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。



単独団体名・共同事業体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会
施設名	横浜市大正地区センター

## 令和4年度収支予算書

### 1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

	項 目	内 容 等	金 額	
利用料金収入	利用料金収入		ア 2,700,000	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
			カ	
			キ	
			ク	
			ケ	
	小 計		[A] 2,700,000	ア～ケ
自主事業収入	自主事業収入		コ 1,240,000	
			サ	
			シ	
			ス	
			セ	
		小 計		[B] 1,240,000
雑入	印刷代		ソ 460,000	
	自動販売機手数料		タ 480,000	
	その他		チ 20,000	
			ツ	
			テ	
			ト	
		小 計		[C] 960,000

小 計 【ア】	施設運営収入計	4,900,000	[A]～[C]
---------	---------	-----------	---------

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。



単独団体名・共同事業体名	公益社団法人とつか区民活動支援協会
施設名	横浜市大正地区センター

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
人件費	正規雇用職員		ア 12,804,000	
	臨時雇用職員		イ 10,556,000	
	対象外の人件費		ウ 660,000	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1 440,000	
	健康診断費		ウ-2 22,000	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 18,000	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4 180,000	
	小 計		[a] 24,020,000	ア~ウ
事務費	旅費		エ 10,000	
	消耗品費		オ 500,000	
	会議賄い費		カ 18,000	
	印刷製本費		キ 10,000	
	通信費		ク 418,000	
	使用料及び賃借料		ケ 0	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1 0	
	その他		ケ-2 0	
	備品購入費		コ 150,000	
	図書購入費		サ 0	
	施設賠償責任保険		シ 28,000	
	職員等研修費		ス 10,000	
	振込手数料		セ 10,000	
	リース料	印刷機、AED	ソ 600,000	
	手数料		タ 80,000	
	地域協力費	法人会計に計上	チ 0	
			ツ	
			テ	
小計		[b] 1,834,000	エ~テ	
自主事業費		[c] 1,350,000		
管理費 A	電気料金		ト 1,600,000	
	ガス料金		ナ 1,200,000	
	上下水道料金		ニ 600,000	
	小 計		[d] 3,400,000	ト~ニ
管理費 B	清掃費		ヌ 510,000	
	修繕費		ネ 300,000	
	機械警備費		ノ 152,000	
	設備保全費		ハ 2,087,000	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 0	
	消防設備保守		ハ-2 143,000	
	電気設備保守		ハ-3 0	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4 44,000	
	駐車場設備保全費		ハ-5 0	
	その他保全費		ハ-6 1,900,000	
	共益費		ヒ 0	
		フ		
		ヘ		
小 計		[e] 3,049,000	ヌ~ヘ	
公租公課	事業所税		ホ 0	
	消費税		マ 1,600,000	
	印紙税		ミ 0	
	その他 ( )		ム 0	
	小計		[f] 1,600,000	ホ~ム
事務経費	本部分		メ 2,000,000	
	当該施設分		モ 0	
	小計		[g] 2,000,000	メ~モ
小 計 【ウ】	施設管理運営経費計		37,253,000	[a]~[g]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。





**公益社団法人とつか区民活動支援協会**

**令和3年4月**



## 協会の概要

名 称 公益社団法人とつか区民活動支援協会

所在地 〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町127

電 話 045(865)3946 URL <https://www.chiiki-support.jp>

設 立 平成7年3月20日（平成24年4月1日公益社団法人に移行）

代表者 理事長 大山勲夫 職員数 124人

## 協会の設立目的

当協会の目的について定款第3条に下記のとおり定めています。

「この法人は、市民利用施設等の運営に関する業務及び地域住民の自主的サークル活動や地域活動への支援等を行うことにより、市民の相互交流を深め、ふれあいのある地域社会の実現に寄与することを目的とする。」

## 協会の沿革

- (1) 平成7年3月20日に、前身となる任意団体、戸塚区区民利用施設協会が発足しました。
- (2) 戸塚区区民利用施設協会は、効率性や安定性の確保、地元負担の軽減などを目的に戸塚区内の地区センターやコミュニティハウス等を管理運営している施設ごとの運営委員会を一元化したものです。
- (3) その後、横浜市の指定管理制度の導入に伴い、平成18年度から戸塚区区民利用施設協会は指定管理者として地区センター及びこどもログハウスの管理運営を行っています。
- (4) 平成22年6月8日に、新たな公益法人改革のもと、平成23年度以降に戸塚区区民活動支援協会の業務を継承する団体として、一般社団法人とつか区民活動支援協会を設立しました。
- (5) 平成23年3月に戸塚区区民施設利用協会は業務を終了しました。
- (6) 平成23年4月から一般社団法人とつか区民活動支援協会が、戸塚区区民施設利用協会の業務と財産を引き継ぎました。その後、戸塚区区民利用施設協会は解散しました。
- (7) 平成24年4月1日、公益目的事業の実施を主たる目的とし、公益の増進に寄与することを明確にするために公益認定を受け、公益社団法人とつか区民活動支援協会となりました。



協会の基本方針

当協会は、次の4つの基本方針に基づき業務を遂行します。

- (1) 地域の交流の場として、安心・安全・快適で気軽に利用可能な施設の管理運営
- (2) 地域のニーズに応え、時代に即した事業の展開
- (3) 公益社団法人として公益性・健全性・透明性・効率性の追求
- (4) 以上による、地域の一員としての地域社会への貢献

協会の業務内容

(1) 市民利用施設の管理運営

公会堂1館、地区センター4館、こどもログハウス1館及び学校コミュニティハウス7館を地域の方々に安心、快適かつ気軽にご利用いただけるように管理運営をしています。なお、地区センター等は、災害時には一時滞在施設や活動拠点等としての役割を担います。

(2) 地域交流事業等の実施

地域住民の相互交流を深め、活力とふれあいのある地域社会を実現するために、地域との連携を図りながら様々な交流事業等を企画、実施します。

(3) 生涯学習及び地域活動の支援

生涯にわたり豊かな人生を送るために、学習の機会や場、情報を地域の皆様に提供します。併せて、地域の皆様が自主的に取り組む活動を支援します。

協会の管理施設

【指定管理施設】

- ・戸塚公会堂
- ・戸塚地区センター
- ・東戸塚地区センター
- ・大正地区センター
- ・踊場地区センター
- ・踊場公園こどもログハウス

(詳細は次頁以降に記載)

【管理運営受託施設】

- ・東汲沢小学校コミュニティハウス
- ・下郷小学校コミュニティハウス
- ・深谷小学校コミュニティハウス
- ・平戸台小学校コミュニティハウス
- ・柏尾小学校コミュニティハウス
- ・名瀬中学校コミュニティハウス
- ・秋葉中学校コミュニティハウス

戸塚公会堂



戸塚公会堂は区民の文化施設として昭和53年10月に設立されました。

568名収容のホールには、ピアノや照明・音響設備が完備され、コンサートや発表会、講演会など各種行事にご利用いただいています。ピアノは、ホールにスタインウェイDとヤマハCFの2台のフルコンサートグランドピアノがあり、個人が自由にピアノを弾ける時間も設けています。

ホールのほかに60名、30名定員の会議室もありますので、入社式や会議、研修、面接などの会場として、小規模な集会や文化活動、お稽古の場として、ぜひご利用ください。

<交通案内>

○JR、横浜市営地下鉄「戸塚駅」西口徒歩5分

<開館案内>

○開館時間 午前9時～午後10時  
 ○休館日 毎月第3月曜日(祝日の場合は、その翌日)  
 年末年始(12月29日～1月3日)

○URL <https://koukaidou.chiiki-support.jp/>

○ブログ <https://totsukacc.hatenablog.com/>



戸塚区戸塚町127 戸塚センター3階  
 TEL 045-862-3334・3335 FAX 045-862-9315



## 戸塚地区センター



戸塚区戸塚町127 戸塚センター 2階  
TEL 045-862-9314 FAX 045-862-9315

昭和53年に公会堂、図書館との複合施設（戸塚センター）内に設立されました。

### ■サークル活動や趣味の集まりに使えて駅近で便利！

大小3つの会議室、工芸室、和室、料理室、レクホールと用途・目的に応じた部屋で皆様の活動を支えます。

### ■幼児のためのプレイルームもあって良かった！

絵本やおもちゃもそろっていて、安心して子どもを遊ばせることができます。

さらに毎週金曜の午前は育児相談もできます。

### ■楽しくためになる講座やイベントがたくさん！

健康、料理、文化、教養、くらし等々、毎月様々な講座を無料またはリーズナブルな料金で開催。皆様の生活が笑顔になるお手伝いをします。

#### <交通案内>

○JR、横浜市営地下鉄「戸塚駅」西口徒歩5分

#### <開館案内>

○開館時間 月～土曜日 午前9時～午後9時  
日・祝日 午前9時～午後6時  
○休館日 毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）  
年末年始（12月28日～1月4日）

○URL <https://totsuka.chiiki-support.jp/>

○ブログ <https://totsukacc.hatenablog.com/>

## 大正地区センター



戸塚区原宿3-59-1  
TEL 045-852-4111 FAX 045-852-1541

昭和56年に大正地域の公的施設として設立されました。地域の皆様の活動や交流の場として、幅広い世代の方々にご利用いただけます。

・登録団体の皆様が日々活発に活動されています。メンバー募集情報を受付やHPで公開していますので参加してみませんか。

・緑豊かな中庭を臨む明るいプレイルームでは親子広場や育児相談、絵本の読み聞かせを随時開催しています。

・乳幼児から高齢の方までを対象とした様々な自主事業を開催しています。  
ご来館お待ちしております。

#### <交通案内>

○神奈中バス「横浜医療センター前」下車徒歩2分

・戸塚西口バスセンター2番乗り場  
戸50、戸52、戸55、戸56

・大船駅西口大船観音側5番乗り場  
船21、船22、船24、船25

○駐車場24台

#### <開館案内>

○開館時間 月～土曜日 午前9時～午後9時  
日・祝日 午前9時～午後6時

○休館日 毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）  
年末年始（12月28日～1月4日）

○URL <https://taisho.chiiki-support.jp/>

○ブログ <https://taishochikusen.hatenablog.com/>

## 東戸塚地区センター



戸塚区川上町4-4  
TEL 045-825-1161 FAX 045-825-1162

平成元年に東戸塚地域の公的施設として設立されました。地域の皆様の交流の場・運動や文化芸術などの活動体験の場として気軽にご利用いただけます。

施設紹介：1階には乳幼児と保護者が自由に遊べるプレイルームや約10,500冊の蔵書を備えた図書コーナー・明るい学習室、各種スポーツができる広い体育室があります。

2階はサークルメンバーの学習や交流のための会議室、料理を楽しめる料理室、本格的茶道体験が気軽にできる和室などがあります。

趣味の講座：乳幼児から高齢の方までが楽しく参加できる多くの自主事業を毎年開催しています。  
お気に入りの講座を見つけてご参加ください。

#### <交通案内>

○JR「東戸塚駅」西口徒歩5分

#### <開館案内>

○開館時間 月～土曜日 午前9時～午後9時  
日・祝日 午前9時～午後6時

○休館日 毎月第2月曜日（祝日の場合は翌日）  
年末年始（12月28日～1月4日）

○URL <https://higashitotsuka.chiiki-support.jp/>

○ブログ <http://easttotsuka.hatenablog.com/>

## 踊場地区センター



戸塚区汲沢2-23-1  
TEL 045-866-0100 FAX 045-866-0101

地域の皆様と連携しながら、あらゆる世代の方々が集い交流できる「居心地の良い地域の居場所」を目指します。

・工芸室には陶芸ができるよう電気窯が設置されています。

・防音仕様の音楽室があります。

・静かな環境で勉強ができる自習室があります。

・大きな窓の明るい図書コーナーは図書閲覧に最適です。

・活気あふれる体育室はバスケットボールの試合ができる大きさです。

サークル活動などでのご利用や、多様な自主事業への参加をお待ちしています。

#### <交通案内>

○横浜市営地下鉄 ブルーライン 踊場駅

1番出口 徒歩5分

○神奈中バス「戸塚高校前」下車すぐ

・JR戸塚駅西口バスセンター7番乗り場  
戸53系統 汲沢団地行き

#### <開館案内>

○開館時間 月～土曜日 午前9時～午後9時  
日・祝日 午前9時～午後6時

○休館日 毎月第2月曜日（祝日の場合は翌日）  
年末年始（12月28日～1月4日）

○URL <https://odoriba.chiiki-support.jp/>

○ブログ <https://odoribacc.hatenablog.com/>



## 踊場公園こどもログハウス



踊場公園こどもログハウスは、子どもたちの挑戦意欲を引き出し、冒険心を満たしながら、達成感や喜びの体験ができる施設です。無料で自由に遊べます。

遊具、図書コーナー、折り紙、ぬり絵などたくさん遊びができます。季節に合った楽しい行事も開催しています。ぜひ遊びに来てください。

### 【利用時間】

9:00~17:00

### 【休館日】

毎月第3月曜日（祝日の場合は翌日）・12/29~1/3

### 【交通案内】

市営地下鉄ブルーライン「踊場」駅下車徒歩5分  
神奈中バス「踊場」下車徒歩5分

戸塚区汲沢8-11 電話・FAX 865-5869

### ○URL

<https://log.chiiki-support.jp/>

### ○ブログ

<https://odoribarogu.hatenablog.com/>

## 下郷小学校コミュニティハウス



当館は、地域の方々の生涯学習やふれあい交流の場として、誰でも気軽に利用できる施設です。図書コーナーは「今話題の小説」や「時代小説」の文庫本が充実しています。皆様のご来館をお待ちしています。

小学生から大人まで対象の楽しい自主事業を準備してお待ちしています。ぜひお気軽にお越しください。

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週火曜・12/29~1/3

毎週月・木・金・土・日曜夜間休館

### 【市民図書】

開館日毎日 9:00~17:00（水曜 21:00まで）

### 【交通案内】

神奈中バス「ヒルズ南戸塚」下車徒歩5分

戸塚区戸塚町2447-2 電話・FAX 864-6236

### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/shimogou/>

### ○ブログ

<http://sakurach471.hatenablog.com/>

## 東汲沢小学校コミュニティハウス



### サークル活動内容紹介

コーラス、油絵、パソコン、書道、茶道、華道、着付け、読み聞かせ、健康麻雀、パッチワーク、詩吟、シルバー体操、人形劇の練習、スポーツ吹き矢、フラダンス、健康体操、各種会議、打合せ等 メンバー募集中です！

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週金曜・12/29~1/3

毎週月・火・水・木・日曜夜間休館

### 【市民図書】

開館日毎日 10:00~16:00

### 【交通案内】

神奈中バス「戸塚高校前」下車徒歩5分

戸塚区汲沢1-16-1 電話・FAX 864-6632

### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/higashigumisawa/>

### ○ブログ

<https://higumicomihakun.hatenablog.com/>

## 深谷小学校コミュニティハウス



現在40を超える団体にご登録いただき、毎日各サークルの皆様にご研修室・和室をご利用いただいております。また、各サークルでは、メンバーも募集しています。

自主事業も楽しい企画で実施し、多くの方々にご参加いただき、楽しんでいただいております。お気軽においでください。

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週月曜・12/29~1/3

毎週火・水・木・土・日曜夜間休館

### 【市民図書】

開館日毎日 9:00~17:00

### 【交通案内】

神奈中バス「二軒家」下車徒歩5分

戸塚区深谷町1688-2 電話・FAX 851-7801

### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/fukaya/>

### ○ブログ

<http://hukaya.hatenablog.com/#edit>



## 平戸台小学校コミュニティハウス



平成4年に平戸台小学校の中に設置された施設です。陶芸、ヨガ、フラワーアレンジメント、ソーパークーピング、中国体操、合唱、手芸、編み物、大正琴、カラオケ教室、俳句、麻雀、新舞踊のサークル活動に利用されています。市民図書コーナーは開館日毎日9時から16時まで利用できます。

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週月曜・火曜・12/29~1/3

毎週金曜・日曜夜間休館

### 【市民図書】

開館日毎日 9:00~16:00

### 【交通案内】

神奈中バス「坂下口」下車徒歩5分

戸塚区平戸町1165 電話・FAX 825-8144

### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/hiradodai/>

### ○ブログ

<https://sakurach43.hatenablog.com/>

## 名瀬中学校コミュニティハウス



趣味のサークルや健康づくりの活動の場として利用していただいています。広い和室と軽い運動ができる部屋もあります。

広い図書室では話題の新刊本から絵本まで取り揃え貸し出しています。

参加者を募集しての自主事業も随時実施しています。生涯学習、仲間づくりにお気軽にご利用ください。

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週金曜・12/29~1/3

毎週月・火・水・土・日曜夜間休館

### 【市民図書】

開館日毎日 10:00~16:00

### 【交通案内】

神奈中バス「新戸塚病院前」下車徒歩1分

戸塚区名瀬町791-6 電話・FAX 812-8405

### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/nase/>

### ○ブログ

<http://sakurach044.hatenablog.com/>

## 柏尾小学校コミュニティハウス



平成11年に柏尾小学校の中に設置された施設です。健康体操、着付教室、ナチュラルリース、トーンチャイム、合唱、オカリナ、人形劇、ダンス、大正琴、カラオケ教室、絵手紙、生け花、麻雀などの活動や、地域の自治会活動の会場として活用されています。

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週火曜・12/29~1/3

毎週月・水・金・土・日曜夜間休館

### 【市民図書】

水曜・木曜・土曜・日曜 14:00~16:00

### 【交通案内】

神奈中バス「柏尾」下車徒歩10分

戸塚区柏尾町1317 電話・FAX 825-4358

### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/kashio/>

### ○ブログ

<http://sakurach46.hatenablog.com/>

## 秋葉中学校コミュニティハウス



幅広い年代の方に、趣味や健康づくりの場として利用していただいています。大きい部屋では軽い運動にも利用できます。

図書室では話題の新刊本からお子様用の絵本まで貸し出しています。

自主事業も随時開催しています。お気軽にご利用ください。

### 【利用時間】

9:00~21:00

### 【休館日】

毎週月曜・金曜・12/29~1/3

毎週水曜・日曜夜間休館

### 【市民図書】

開館日毎日 10:00~16:00

### 【交通案内】

神奈中バス「秋葉三叉路」下車徒歩3分

戸塚区秋葉町271-3 電話・FAX 814-1985

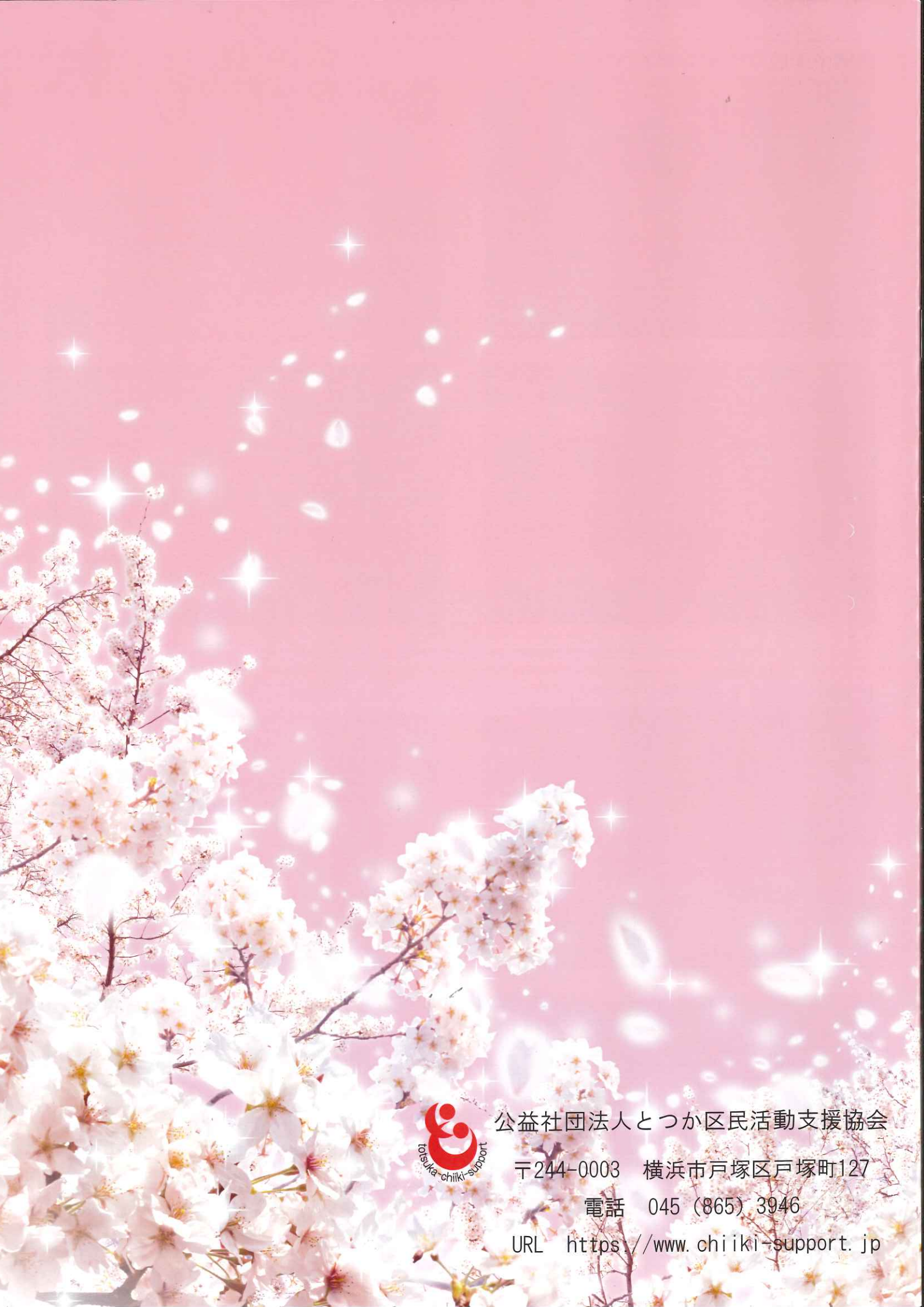
### ○URL

<https://community.chiiki-support.jp/akiba/>

### ○ブログ

<http://sakurach45.hatenablog.com/>





公益社団法人とつか区民活動支援協会

〒244-0003 横浜市戸塚区戸塚町127

電話 045 (865) 3946

URL <https://www.chiiki-support.jp>